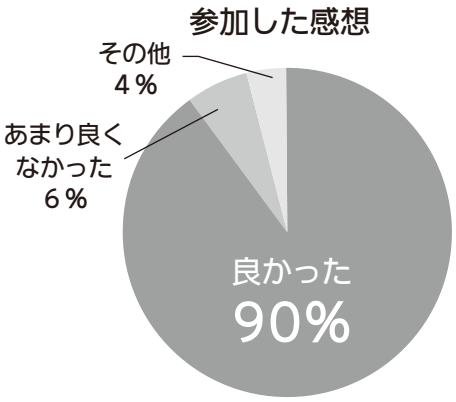
市民と市長との対話集会
令和6年度開催報告

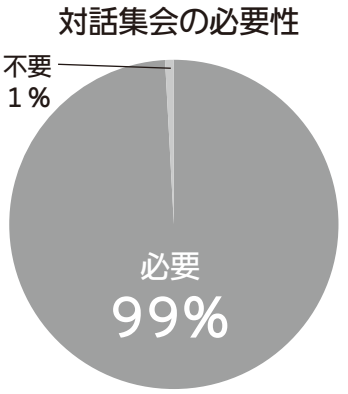
問 秘書広報課（☎内線314）

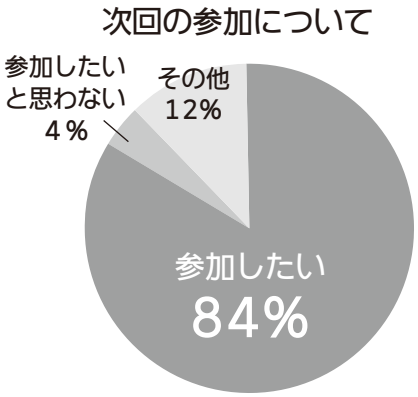
99%の方が必要性を実感

市では、市民の皆さんと一緒に未来に向けたまちづくりを進めるため、まずは多くの方々と対話を重ね、共に考えていきたいという思いから、令和6年度から「市民と市長との対話集会」をスタートしました。

各地区や団体の皆さんからたくさんの申し込みをいただき、令和6年度は1年間で33回開催し、参加者総数は447人となりました。







対話のテーマはさまざまですが、人口減少と高齢化による地域の課題が多く取り上げられました。

対話の概要と記録映像を公開しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

「政策形成研究会」の成果発表を行いました

問 人事課（☎内線341）

2月26日、市民がよりよく暮らせるまちづくりを目指し、40歳未満の若手市職員で構成する「政策形成研究会」のメンバーが、「市民と市長との対話集会」で取り上げられたテーマを調査・研究し、その成果を市長、副市長へプレゼンテーションしました。

今回まとめた政策立案は、「市民と市長との対話集会」の開催団体へフィードバックします。

◆研究テーマ

・川上地区の地域づくり
・若者が住みたくなる中津川
・中心市街地活性化と中津川駅前

みんなで一緒に　未来に向けたまちづくりを考えてみませんか？

〈市民と市長との対話集会の申し込み〉

子育て支援、元気のある街なか、地域づくり、安心のまちづくりなど、さまざまな分野の中から、より具体的な対話のテーマを決めて、団体やグループでお申し込みください。

開催申込
受付中
2カ月前までに

対象　地域や団体、グループなど
人数　10～20人程度
時間　1時間
会場　公民館、集会所など公共の施設
詳しくは市ホームページをご覧ください。